

ペトロ

シリーズ・十字架

～十字架を背負った人々～

イエス・キリストのことば

「わたしについて来たい者は、自分を捨て、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。自分の命を救いたいと思う者は、それを失うが、わたしのために命を失う者は、それを得る。」

＜マタイ福音書16章24－25節＞

ペトロが捨てたもの 1

□ すべて(家族と仕事)?

- 「イエスはシモンに言われた。『恐れることはない。今から後、あなたは人間をとる漁師になる。』そこで、彼らは舟を陸に引き上げ、すべてを捨ててイエスに従った。」<ルカ5:10-11>
- ペトロの本名はシモン(葦の意)

ペトロが捨てた(砕かれた)もの 2

□ 野心(マタイ16章)

「イエスが言われた。『それでは、あなたがたはわたしを何者だと言うのか。』シモン・ペトロが、「あなたはメシア、生ける神の子です」と答えた。すると、イエスはお答えになった。『シモン・バルヨナ、あなたは幸いだ。あなたはペトロ(岩)。わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てる。陰府の力もこれに対抗できない。』」

ペトロが捨てた(砕かれた)もの 2

□ 野心(マタイ16章)

「このときから、イエスは、御自分が必ずエルサレムに行って、長老、祭司長、律法学者たちから多くの苦しみを受けて殺され、三日目に復活することになっている、と弟子たちに打ち明け始められた。すると、ペトロはイエスをわきへお連れして、いさめ始めた。『主よ、とんでもないことです。そんなことがあってはなりません。』イエスは振り向いてペトロに言われた。『サタン、引き下がれ。あなたはわたしの邪魔をする者。神のことを思わず、人間のことを思っている。』」

ペトロが捨てた(砕かれた)もの 3

□ プライド

- 最後の晩餐の席で(マタイ26:34-35)

「イエスは言われた。『はっきり言っておく。あなたは今夜、鶏が鳴く前に、**三度わたしのことを知らないと言うだろう。**』ペトロは、『**たとえ、御一緒に死なねばならなくなっても、あなたのことを知らないなどとは決して申しません**』と言った。」

ペトロが捨てた(砕かれた)もの 3

□ プライド

- イエスの裁判のときに(マタイ26:74-75)

「そのとき、ペトロは呪いの言葉さえ口にしながら、『**そんな人は知らない**』と誓い始めた。するとすぐ、鶏が鳴いた。ペトロは、『鶏が鳴く前に、あなたは三度わたしを知らないと言うだろう』と言われたイエスの言葉を思い出した。そして外に出て、激しく泣いた。」

ペトロが背負ったもの 1

□ キリストの教会

「三度目にイエスは言われた。『ヨハネの子シモン、わたしを愛しているか。』ペトロは、イエスが三度目も、「わたしを愛しているか」と言われたので、悲しくなった。そして言った。『主よ、あなたは何もかもご存じです。わたしがあなたを愛していることを、あなたはよく知っておられます。』イエスは言われた。『わたしの羊を飼いなさい。』」

<ヨハネ21:17>

ペトロが背負ったもの 2

□ キリストのゆえに受ける苦しみ・試練

「それゆえ、あなたがたは、心から喜んでいるのです。今しばらくの間、いろいろな試練に悩まねばならないかもしれませんが、**あなたがたの信仰は、その試練によって本物と証明され、火で精錬されながらも朽ちるほかない金よりはるかに尊くて、イエス・キリストが現れるときには、称賛と光栄と誉れとをもたらすのです。」**

＜ペトロの手紙 1:6-7＞

ペトロが従ったもの

□ キリストの模範

「罪を犯して打ちたたかれ、それを耐え忍んでも、何の誉れになるでしょう。しかし、善を行って苦しみを受け、それを耐え忍ぶなら、これこそ神の御心に適うことです。あなたがたが召されたのはこのためです。というのは、キリストもあなたがたのために苦しみを受け、その足跡に続くようにと、模範を残されたからです。」

＜ペトロの手紙 2:20-21＞

ドミネ・クォ・ヴァディス教会

- ローマの町はずれ。迫害を逃れようとした使徒ペトロが、ここでキリストと出合い「主よ、いずこへ」(ドミネ・クォ・ヴァディス)と問うたという伝承による。堂内に、ペテロの逆さはりつけの絵がある。

